

## 科学技術・学術審議会学術分科会

### 学術研究における多様な分野の総合的な推進方策について アンケート用紙

- ・ 各事項について、ご自身のお考えになるところを率直にご記入願います。
- ・ 11月8日（月）までに、下回答送付先までご提出願います。
- ・ いただいたご回答は、今後の学術分科会、学術研究推進部会における議論の資料として使用させていただく予定ですので、よろしくお願いたします。
- ・ 公表に際し、回答者が特定出来ないよう特段の配慮が必要な部分については、回答に下線（~~~~~）を付して下さい。

**御自身の専門分野及び関連分野についてご記入願います。**

**1 国立大学法人化後の状況（該当機関に所属する者のみ）**

国立大学、大学共同利用機関等が法人化したことにより向上した点、難しくなった点など

研究費等：

研究環境等：

その他：

**2 研究分野の特色・特性**

人文・社会系、理工系、生物系といった大きな枠組みの中での専門分野の位置づけ、国際的な位置づけ（競争力の高さ、日本の独自性、欧米諸国、中国・アジア諸国等との比較）など

**3 研究費の状況**

基盤的資金の現状（十分配分されているか、近年、特に国立大学法人化後変化があるか）、競争的資金の獲得状況など

現状：

課題（方策等）：

**4 研究環境**

施設・設備の整備・改善状況、メンテナンスの状況など

現状：

課題（方策等）:

## 5 研究者の状況

若手・中堅・壮年研究者の比率、人材育成から見た人事構成のあり方、主なキャリアパス、流動性の有無、女性・外国人研究者の比率、留学生の受入状況など

現状:

課題（方策等）:

## 6 研究分野の将来の方向性

今後のびる可能性のある分野（領域）、他分野との連携・融合が有効な分野（領域）、研究者は少ないが重要と思われる分野（領域）など

## 7 必要な支援

新たに検討すべき支援方策、国際的に見て不足しており今後検討すべき支援、今後とも維持すべき支援、改善すべき支援、あまり機能していない支援など

## 8 その他検討すべき事項について、ご意見等があれば、ご記入ください。

（別の用紙への記入可）